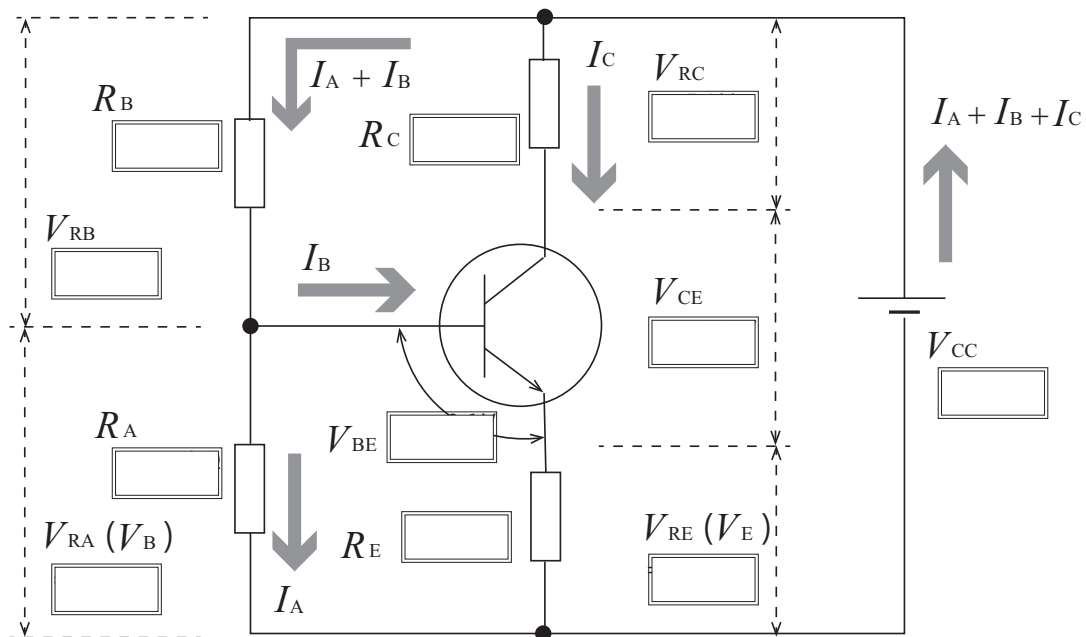


表 2.1 回路計による実測値

項番	項目	実測値	備考（公称値など）
1	R_E	$k\Omega$	エミッタ端子と GND 端子の間で測定 ^{*4}
2	R_C	$k\Omega$	コレクタ端子と V_{CC} の+端子の間で測定
3	R_A	$k\Omega$	ベース端子と GND 端子の間で測定
4	R_B	$k\Omega$	ベース端子と V_{CC} の+端子の間で測定
5	V_{CC}	V	直流安定化電源装置 (DC12V)
6	h_{FE}		Tr の名称は ()
7	V_{RC}	V	設計時の目標は $V_{RC} \doteq V_{CE} = (V_{CC} - V_{RE})/2$ だけど？
8	V_{CE}	V	$V_{RC} \doteq V_{CE}$ で最大値の大きな交流信号出力が得られる
9	V_{BE}	V	シリコン Tr の値になっているかな？
10	V_{RE}	V	設計時の条件、 V_{CC} の 10% = () V になってる？
11	V_{RA}	V	$V_{BE} + V_{RE} = ()$ V と比べてどうかな？
12	$V_{RE} + V_{CE}$	V	$V_{CC} - V_{RC} = ()$ V と比べてどうかな？



$$V_B = V_{RA} = V_{BE} + V_{RE} = \boxed{}$$

$$V_C = V_{CE} + V_{RE} = \boxed{}$$

$$V_{CC} = V_{RC} + V_C = V_{RC} + V_{CE} + V_{RE} = V_{RB} + V_{RA}$$

図 2.2 実際の回路で測定した時の値

^{*4} 抵抗値の測定ではトランジスタを実習装置から取り外すこと